

宮守銀河通信

Vol.8

2021.4.15

宮守銀河通信とは宮守地区のまちづくりの『今』を伝えるための不定期発行の通信です。今回は、4月1日から始まった業務委託制度に移行した宮守地区センターの職員体制についての紹介と、宮守総合支所(宮守地区センター)の輪転機利用についてのお知らせを掲載しています。

宮守地区センター業務委託制度スタート！

令和3年4月1日から遠野市内の各地区センターは、指定管理者制度および業務委託制度に移行しました。

宮守地区センターは、業務委託に移行され宮守銀河まちづくり協議会が運営をしていきます。4月1日の辞令交付式では、宮守銀河まちづくり協議会の八重樫正昇会長、千葉孝造副会長、菅原伴耕副会長のもと、事務局3名の辞令交付が行われました。

事務局長には、宮守地区センター4年目となる村上順一さん、事務局員には6年目の佐々木嘉彦さん、新採用の赤石澤香奈さん(松崎町出身)が着任しました。赤石澤さんは「宮守についてとても良い印象を持っているが、知らないことも多いので色々と勉強していきたい」と意気込みを語っていました。



八重樫会長から辞令を交付される
赤石澤事務局員



左から佐々木事務局員、村上事務局長、
赤石澤事務局員

輪転機の利用についてのお願い！！

4月1日から宮守総合支所2階印刷室に設置されている輪転機利用の際の窓口は宮守地区センターとなっています。また、料金体系についてですが、今年度から印刷する団体は「減免対象団体」、「減免対象外の団体」、どちらも印刷料金が発生しますのでご了承ください。料金設定は下の表のとおりとなります。

また、土日祝日に利用する際は、宮守地区センターまで下記の時間内に事前の申し込みと、宿日直に声をかけてからの利用をお願いします。

宮守地区センター 月～金 8:30～17:15

TEL 0198-69-1700 FAX0198-67-2157

輪転機使用料金			
	料金区分		料金
減免対象団体	印刷料金	紙持ち込みあり	片面1円
		紙持ち込みなし	片面2円
	マスター代		無料
減免対象外団体	印刷料金	紙持ち込みあり	片面4円
		紙持ち込みなし	片面5円
	マスター代		原稿1枚40円

例： 減免対象外団体が紙持ち込みで、片面5枚、両面2枚を使用すると、
片面5枚×4円+40円(マスター代)×5製版=220円、
両面2枚×2×4円+40円(マスター代)×4製版=176円
220円+176円=396円となります。 ※両面は片面×2とします。